

ほなみ通信

第105号

2025年6月19日

社会福祉法人

坂井輪会

発行元 〒950-2035 新潟県新潟市西区新通4734 TEL 025-269-1600 FAX 025-269-1571

身近な地域で取り組む 介護予防

②足趾力測定



③握力測定

2025.5.14

14年目を迎える『ほなみ道場』。健康友の会新通支部健康サポーターの皆様のご協力をいただいて、11回目となる“健康チェック”には55名の方が参加され、熱心に介護予防に取り組む姿勢を頼もしく感じました。

①体組成計

来られた方から
簡単な問診票を記入



①③の測定を終え医療職による説明と助言



主な測定値を個人カードに
記録し変化を見ていきます

宿直職員の配置廃止に伴う お知らせとお願い

社会福祉法人坂井輪会

理事長 細貝 昌明

特別養護老人ホーム穂波の里

施設長 古藤 悦子

特別養護老人ホームでは、夜勤職員とは別に宿直職員を配置することが義務づけられていましたが、令和6年度の厚生労働省の消防設備の基準強化や人手不足等を考慮し、基準を満たす夜勤職員を配置している場合には宿直職員を配置しなくても差し支えない、との通知がありました。

当施設は定期的な避難訓練の実施と消火器・消火栓・スプリンクラー等の定点設置、夜勤職員6人体制の勤務から、1年準備し令和7年4月より宿直職員の配置を廃止することになりました。なお、防犯カメラの設置は各玄関入口に行っております。

ご不便をおかけしますがご協力よろしくお願いいたします。また、お手数ですが下記内容について、ご親族・関係者の皆様へのご伝達をお願いいたします。

令和6年度 苦情処理 第三者委員会報告

日時 令和7年2月10日 (月)

場所 穂波の里会議室

出席 山田 豊 (評議員)

森田法子 (評議員)

古藤悦子 (法人事務局長)

皆川直史 (在宅総合施設長)

2004年度の苦情は3件でした。ご家族とのかかわり方や説明の仕方等、職員の適性にもかかわる内容で、職員全体で教訓化するには難しい面もありました。第三者委員からは、ケアマネ自身も業務の煩雑さや精神的な支えも必要と思われるので、カスタマーハラスメントが疑われる時は組織的対応をしっかりと欲しい、のご意見をいただきました。今後も相談職を対象とした法人研修も定期的に行い、相談者との関係づくり等を学んでいきたいと思えます。

*緊急時以外の電話連絡は8時30分〜17時30分までお願いいたします

*夜間は夜勤介護職員が電話対応となりますが、基本的に介護業務を優先させていただきます
*正面玄関のインターフォンは、事務室内のみの対応のため使用できません



連絡先 (入居の方)

特別養護老人ホーム穂波の里

TEL 025-269-1600

FAX 025-269-1571

「元気になる家」 終了のお知らせ

平成29年9月に開設して以来、私たちは約8年間、「元気になる家」というこの場所を通じて、地域の皆さまの笑顔や語らいの場、ほっとひと息つける体操教室と、居場所づくりに取り組んでまいりました。日々のちょっとした会話や何気ないやりとりの中に、私自身がたくさんの元気と励ましをいただけてきました。この家に集う皆さまの優しさや温かさが、私の原動力でした。そんな大切な場所ではあります。このたび家主との賃貸借契約の終了に伴い、令和7年9月25日(木)をもちまして、「元気になる家」を終了させていただきます。このお知らせを届けたいことは、とても心苦しく、残念でなりません。「もっと続けていきたいかった」「まだまだ皆さまと過ごす時間が欲しかった」「沢山の思い出をこれからも」...そんな思いでいっぱいです。

振り返れば、この家には本当にたくさんのお出掛けがありました。誰かの心をふっと軽くするよ

在宅の方 夜間の電話対応について

在宅総合施設長 皆川 直史

令和7年4月1日より宿直職員の配置が終了となりました。当法人で運営しております在宅部門事業(デイサービス、居宅支援事業所(ケアマネ)、包括支援センター(ケアマネ)、包括支援センター(ケアマネ・五十嵐)については、職員の就業時間(8時30分〜17時30分)終了後の夜間及び、事業所の休業日(土日祝日等)は電話が転送され留守番電話での対応となります。

伝言が必要な方はアナウンス確認後に連絡内容をお話しく下さい。尚、緊急の連絡が必要な場合は、留守番電話でアナウンスされる携帯番号に電話して担当職員へご用件をお伝え下さい。
ご不便をおかけしますがよろしくお願いたします。



(担当 内田 浩貴)

うな会話、困りごとを分かち合った時間、笑顔がこぼれたイベントや茶話会。ふるさと村への日帰り旅行等々。毎週の開催が、重なり合って、温かくて豊かな「場所」を育んできたように思います。そして、突然のご報告となりました。このことを、深くお詫び申し上げます。「元気になる家」は幕を閉じますが、ご利用されていた皆さまとのご縁が途切れるわけではありません。この場所で紡いできたつながりは、たんぼの綿毛のように静かに舞い、それぞれの場所で、形を変えながらそっとつながり続けていく事と思います。

この家を通じて出会えたすべての方へ心より感謝を申し上げます。

長きにわたりご愛顧いただき、本当にありがとうございました。



お二方による大正琴の演奏



童心にかえって紙芝居を楽しみました

特別養護老人ホーム 道場山穂波の里



第2回ウクレレサークル演奏会



ケアハウス穂波の里

新入職員紹介

地域包括支援センター坂井輪

保健師
東都 優佳

昨年5月より地域包括支援センター坂井輪で勤務しております。平成18年包括支援センター開設当初に数年勤務の経験はありましたが、今は相談の内容も多岐にわたり、より幅広い知識や関係機関との連携が必要と感じております。相談者の方のお気持ちに寄り添い、安心して頂けるよう、日々研鑽を積んで参りたいと思います。

保健師
紫竹 留英

今年1月より保健師として入職しました。経験不足ではありますが、職員の方々からサポートしていただき日々励んでいます。対象者皆様との関わりの中で学び成長していきたいと思っています。高齢者の方々が住み慣れたまちで暮らしていくための支援・対象者様に寄り添った支援ができますよう勤めてまいります。よろしくお願いいたします。

地域包括支援センター五十嵐

社会福祉士
中島 萌

R6年9月に入職し、R7年5月16日より機能強化職員・社会福祉士となりました中島萌と申します。

地域の体操に参加させていただきながら、この地域の温かさを日々感じています。まだ至らないことは多々ありますが、地域の特性を活かし一人ひとりに寄り添った支援ができるよう精進します。よろしくお願いいたします。

社会福祉士
宮澤 有里香

今年の5月から地域包括支援センター五十嵐に入職いたしました宮澤有里香（みやざわありか）と申します。生まれ故郷である新潟に住みたいと思い、長野市から引っ越してまいりました。地域包括支援センターでの業務は初めてですが、笑顔忘れず、地域の皆様のために誠心誠意をもって取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

老人介護支援センター穂波の里

介護支援専門員
新戸 翔子

4月から入職いたしました、新戸（しんはし）と申します。珍しい苗字なので覚えて頂けると幸いです。まだ分からないことが多いですが、学ばふさと、持ち前の明るい性格で皆さんと関わりを深めていきたいと思っています。ご利用者様が心身共に健康な生活を送っていただけるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

理学療法士
齋藤 成哉

2月より入職いたしました、理学療法士の齋藤成哉です。利用者様それぞれの希望に沿いつつ皆様が笑顔で元気に、安全に過ごせるよう、自分の持つ知識や技術を活かして尽力していきます。慣れない事、分からない事もまだまだ多いですが、よろしくお願いいたします。

デイサービスセンター穂波の里

地域包括支援センター坂井輪

地域ケア会議

連携のメリット

地域住民と専門職

去る2月26日（水）13時30分～15時30分、シヨートステイ穂波の里2階地域交流スペースにて地域ケア会議を開催し、自治会長11名、民生委員19名、ケアマネジャー17名、他行政や社協等を含む計61名の方にご参加いただきました。

今回の会議では、日頃より地域を支える自治会長や民生委員の方々と、高齢者を支えるケアマネジャーとが顔を合わせ、事例を通して連携を深めることを目的として開催いたしました。

ケア会議では事例を通し、活発な意見が交わされました。自治会長さんや民生委員さんから多く寄せられた意見として、最近ではお一人暮らしで身寄りがいない方が増えていること、高齢者名簿も65歳以上の人口が増え、一つの自治会に對しあまりにも対象者が多く、また個人情報問題もあり、把握する事や関わり方が以前よりも難しいという意見ができました。また

さかい健康クラブ 本格始動!!

坂井南が丘自治会館をお借りして、1月～3月の冬期間限定でスタートした介護予防体操の集まりですが、参加された多くの方から継続を望む声をいただき、4月より正式に『さかい健康クラブ』として始動しています。

冬期間限定で計10日（①13時30分、②14時45分）開催しましたが、2回合わせた1日平均参加者数は16名と始めたばかりにしては決して少なくはない人数でした。4月は参加人数が安定せず、続けていけるのだろうかと思われ、参加の皆様からも心配されるような状況がありました。今後、会場費をお支払いして安定的に運営していくためには、登録者数20名を目標に、近隣自治会に回覧のお願いをするなど周知に努めていきます。

関心のある方、お気軽にお問い合わせください。

地域包括支援センター坂井輪
025126911611



“みちばカフェ”の新しい共同作品です



新潟市福祉バスで行く施設見学



第32回アークベル県民アマチュア絵画展日本画部門で入選された野上久栄様(中央)の作品を参加者の皆様と一緒に会場へ見に行ってきました

みちばカフェ



入居者とボランティアさんが育てたイチゴ、今年は肥料が良かったのか、大きな実をつけました

特別養護老人ホーム道場山穂波の里

〔在宅部門〕 注 ()内の増減数は昨年度比 2024年度

デイサービス	
穂波の里 (通所介護・総合事業) (定員35名)	
年間延べ利用者数	4,743名 (917名減)
一日平均利用者数	15.4名
穂波の里 (基準緩和型) (定員20名)	
年間延べ利用者数	1,737名 (192名増)
一日平均利用者数	5.1名
道場山穂波の里 (認知症対応型) (定員12名)	
年間延べ利用者数	781名 (74名減)
一日平均利用者数	2.7名

配食サービス	
2025.3利用実数	27名
年間延べ配食数	4,946食
委託業者	3,550食
自主事業	1,396食

ショートステイ	
年間延べ利用人数	9,011人 (69名減)
一日平均利用者	25.1名

〔ケアハウス〕		
2025.3末	入居者数	40名
	自立	15名
	要支援1	5名
	要支援2	8名
	要介護1	7名
	要介護2	2名
	要介護3	3名

〔グループホーム〕		
2025.3末	要介護1	3名
	要介護2	6名
	計	9名

ヘルパー穂波の里		
2025.3利用実数		45名
年間延べ派遣	件数	延べ回数
介護給付身体介護	197件	1,195回
総合事業 (現行相当)	374件	1,930回
ヘルパー事業の稼働時間	3,294.1時間	
ヘルパー事業の廃止件数	11件	

地域包括支援センター坂井輪	
総合相談 (延べ件数)	5,136件
権利擁護 (延べ件数)	584件
困難事例 (ケアマネ支援・延べ件数)	468件
予防ケアプラン (2025.3現在・直担)	63件

地域包括支援センター五十嵐	
総合相談 (延べ件数)	5,011件
権利擁護 (延べ件数)	196件
困難事例 (ケアマネ支援・延べ件数)	741件
予防ケアプラン (2025.3現在・直担)	64件

居宅介護支援事業 (老人介護支援センター穂波の里)	
ケアプラン (2025.3)	151件

〔道場山穂波の里入居部門〕		
2025.3末	実数	29名
	要介護3	8名
	要介護4	8名
	要介護5	13名

在宅部門

2024年度まとめ

デイサービス道場山穂波の里は3月をもって休止となり、ショートステイ穂波の里の35床は特養へ転換し、在宅事業としては2事業所が休止または事業転換となりました。

デイサービス穂波の里は利用率の落ち込みがみられ、リハビリニーズに応えられるよう理学療法士を配置し、近隣のケアマネジャーへ周知を図っています。ホームヘルパー穂波の里は、自費サービスも増えてきており昨年度より延べ件数は増えていますが、介護報酬の改定により収入は伸び悩んでいる状況です。居宅介護支援事業所は新入職員を迎えながら、地域包括支援センターとも協力し困難なケースも含め新規受け入れに積極的に努めています。包括坂井輪・五十嵐とも年間延べ5,000件を超える総合相談を受け入れ、地域の高齢者支援に努力しています。

2024年度 穂波の里1年間のまとめ

〔入居部門〕

①平均年齢	
2023.3末	89.1歳
2024.3末	89.1歳
2025.3末	89.9歳

②退去された方の状況	
2023.3末	26名 (入院退去 14名 施設看取り 11名 療養型 1名)
2024.3末	23名 (入院退去 7名 施設看取り 16名)
2025.3末	20名 (入院退去 13名 施設看取り 7名)

③要介護度 (2025年3月現在)	
要介護3	20名
要介護4	42名
要介護5	16名
平均介護度3.95 (前年度4.03)	

④医療状況		
入院 32件 (前年度7件)	経管栄養	1名
	胃ろう栄養	0名
	尿道カテーテル	2名

⑤入居申込数、待機者数	
年間申込数 (2024年度)	78名
2023年3月末現在待機者数	164名
2024年3月末現在待機者数	186名
2025年3月末現在待機者数	197名

⑥待機場所	
介護老人保健施設	42名
介護療養型	4名
一般病院	36名
在宅 (CH・GH・SS)	52名
その他	56名
待機数合計	190名

※CH ケアハウス、GH グループホーム、SS ショートステイ

⑦リハビリ実施状況	
作業リハ	延べ 973名
小集団リハ	延べ 1,653名
個別リハ	延べ 154名

⑨入居者の会	
世話人会	月1回
グループ会	各月2回 (3グループ)

⑧サークル等	
書道	延べ 160名
小集団テレビ体操	延べ 275名
太極拳ゆったり体操	延べ 685名

- ⑩地域との連携
- 地域との関わりでは、民生委員さんからのデイサービス支援を継続することが出来ました。また、ボランティアさんより特養入居者の衣類たたみやコーヒー売り上げからのご寄付等をいただき、職員も本当に感謝しております。花とみどりのボランティアによる、外周整備や中庭での花いっぱい活動等も利用者や入居者にとって日々の生活に彩を添えてくれます。
- 近隣中学校の職場体験受け入れも行いましたが、令和7年度より職場体験を実施しない方針となるようで残念です。学生ボランティアの個別受け入れや、元気力アップサポーター制度の導入、春の草取り大作戦等、職員も一緒にかかわれる活動に、今後も力をいれていきたいと思います。

入居部門

2024年度のまとめ

特養穂波の里では80名中、退所20名、新入所19名でした。施設での看取りは7名と少なく入院者は延べ32名とやや多めでした。今年度より協力医療機関 (協力病院) を新潟市に届けなければならない状況ですが、今まで通りに、利用者の状態や受診歴に応じて入院受け入れしていただいています。必ずしも近隣病院というわけではなく救急車対応のこともあります。ご家族・身元引受人の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

道場山穂波の里は、入院期間も長期間とならず、医療ソーシャルワーカーとの連携も図れていたと感じます。入退所も少なくおおむね安定していました。グループホームもコロナ感染症が蔓延することもなく、安定しておおむね穏やかに過ごされておられました。面会制限も緩和しつつありますが、来所時には今後もマスクの着用をお願いします。

デイサービスセンター穂波の里

4.16 朱鷺メッセ手ぬぐい展



グループホーム穂波の里

園芸活動再開



毎春恒例のお出かけ



4.11 桜満開の白山公園散策

ケアハウス穂波の里

4.17 日帰り旅行



悠久山公園散策



花火館フードコートで昼食

広報委員紹介

今年度の広報委員6名です

委員長 武田 (事務総務)

木村 (グループホーム)

古藤 (ケアハウス)

澁谷 (特養穂波の里)

前山 (道場山穂波の里)

梁取 (包括坂井輪)

よろしくお願いいたします



記念に一枚